

西関東大会で感動と夢を

県代表の明中吹奏楽部



県代表に選ばれ、西関東大会に出場する明中吹奏楽部

第44回群馬県吹奏楽コンクールがこのほど群馬音楽センターで開かれ、中学B部門（35人以内編成）に出場した明中学校吹奏楽部が金賞を受賞しました。また、同校は中学B部門で初の県代表に選ばれ、9月14日に新潟市で開かれる西関東大会に出場することになりました。

コンクールには県内よりB部門で104団体が参加し、同校からは部員全員の32人が出場しました。チームワークがよく、熱のこもった演奏を繰り広げた同部の発表曲は「雲のコラージュ」。香山教諭の指導のもと、保護者や多くの関係者の協力を得て、ふるさと産業文化館等で熱心に練習を積み重ねた結果、4年連続の金賞受賞に輝きました。

鏑田校長は、「西関東大会では部員一人ひとりが大切に育て上げた曲を一杯演奏し、多くのかたがたに感動と夢を与えてくれるでしょう」と話していました。

絵本の読み聞かせは楽しいね

学童保育所

学童保育所では、子どもたちに感性豊かな心を育ててもらおうと新里の浦上紀子さんがボランティアで、読み聞かせを行っています。

浦上さんは、平成12年10月から毎月1回、東・西学童保育所で子ども向けの絵本の読み聞かせを行っているほか、割り箸や輪ゴムなど身近な材料を使って子どもたちに工作の楽しさを教えています。「子どもたちの『また来てね』の声に答えて楽しみに来ます」と話していました。また、子どもたちも、毎回楽しみにしているようです。



お話に夢中な子どもたち（西部学童保育所）

大自然の中で貴重な体験

教育委員会野外キャンプ



川遊び楽しいよ！

7月23日から1泊2日の行程で、小学校4・5・6年生25名と館林商工高校3年生のボランティア4名が教育委員会主催の野外キャンプに参加しました。

大自然の中で、集団生活を通して、友情を深め、責任と奉仕の心や社会道徳心を習得することを目的に毎年行っているもので、今回は栃木県葛生町の古代生活体験村がキャンプ地。スイカ割りや川遊び、キャンプファイヤーのほか、カレーやスパゲティを野外炊飯するなど、貴重な体験の数々に子ども達の歓声がこだましました。